

事例・・・オフサイトコーポレートPPA

市民生活協同組合ならコープ
(奈良県奈良市)つかみ金具により
東西に約3°の角度
をつけている

写真 東西向け配置により朝夕発電量の増加を狙う

- 奈良県全域をエリアとした組合員数27万人（2022年3月）、加入率（全世帯に対する組合員数） 50.9%の生協
- **オンサイト太陽光が可能な事業所にはほぼ導入が終わり**、次をどうするか考えた
- **固定価格の電源**が、グループ内にほしいと考えた
- 発電事業者おひさまPPA、需要家ならコープ、小売電気事業者CWSで**オフサイトコーポレートPPA**契約を結ぶ
- パネル：131.04kW、パワーコンディショナー：49.5kW、年間発電量（予測）：124,079kWh、2022年3月稼働
- 災害時に自立運転をした際、**近隣の保育園関係者らにも使ってもらいやすいよう、建物外壁の低い位置に、非常用コンセントボックスを設置**
- 「オフサイトコーポレートPPAによる太陽光発電供給モデル創出事業補助金」使用